

和泉市地域公共交通網形成計画事業にかかる目標指標の達成状況

(同計画 P68及びP91)

【施策目標】

地域特性等を踏まえた公共交通の運行及び利用促進施策の実施により、

1. 人口に対する鉄道・バスの利用率は現状以上を目指します。
2. 公共交通の利便性に対する市民の満足度を現状より向上させます。

(1) 利用者数に関する目標

目標指標	基準値 (H30)	目標値 (R5)	R1年度 事業評価	R2年度 事業評価
人口に対する市内鉄道駅乗車人員が占める割合 ○各駅の1日平均乗車数の合計÷市人口	31.6% (H28年度)	31.6%以上 (R3年度)	<u>31.7%</u> (H30年度)	<u>31.6%</u> (R1年度)
人口に対する市内一般路線バスの利用者数が占める割合 ○一般路線バスの1日平均利用者数÷市人口	5.4% (H28年度)	5.4%以上 (R3年度)	<u>5.7%</u> (H30年度)	<u>5.7%</u> (R1年度)
人口に対する地域バスの利用者数が占める割合 ○地域バスの1日平均利用者数÷市人口	0.17% (H29年度)	0.17%以上 (R4年度)	<u>0.16%</u> (R1年度)	<u>0.11%</u> (R2年度)

※括弧書きは、評価対象年度を表し、市人口は「統計いずみ」の年度末の数値を使用

※地域バス：市が主体で運行しているコミュニティバス「めぐ～る」、路線維持運行バス、地域バス「オレンジバス」を総称して「地域バス」と呼称

(2) 市民満足度に関する目標

目標指標	基準値 (H30)	目標値 (R5)
公共交通の利便性に対する市民の満足度 ○市民アンケートにおける公共交通の満足度※ (「満足している」「やや満足している」)の回答の割合 ※JR・泉北高速鉄道、一般路線バス、地域バスの各満足度の 平均値	12%	15%以上
地域バスの利便性に対する市民の満足度 ○市民アンケートにおける地域バスの満足度 (「満足している」「やや満足している」)の回答の割合	3%	5%以上

⇒ 最終年次において、市民アンケート調査を実施し、市民満足度や公共交通に対する評価、引き続きの改善要望を把握するものとします。